



おしえて、聞かせて 青森市民病院 医療最前線

青森市民病院情報誌

ほほえみ

■新任医師紹介

■院内紹介
地域医療連携室

■院内紹介
外来食堂

■第三回
川柳フェスティバル
入選結果

当院の職員紹介⑧

青森市民病院 副医療技術局長

齋藤 浩治

当院の職員紹介 シリーズ⑧

今回の当院の職員紹介シリーズ⑧は青森市民病院の副医療技術局長で臨床検査部技師長の齋藤浩治さんです。

齋藤技師長にはお忙しい中取材の時間を作って頂きました。



「やればできる」



青森市民病院
副医療技術局長

齋藤 浩治

●出身はどちらですか？

青森市です。大学3年間弘前に居ただけで、後はずっと青森市です。
青森東高校を卒業し、弘前大学医療技術短期大学部衛生技術学科に入学。そして、卒業後すぐ青森市民病院に採用となり、今に至ります。

●臨床検査技師になったきっかけは？

高校2年生の時と、3年生の時に自然気胸になり、計2回入院しました。1度目は肋骨の間にチューブを刺され、陰圧のポンプみたいな器械につながれて入院していました。トイレに行くときなどは体につながっているチューブを鉗子で挟んで逆流しないようにして、電源コンセントを抜いて持ち歩いていました。器械を2週間着けて、さらに外してから1週間、併せて3週間入院しました。

それまでは高校の先生になりたいと思っていましたが、その時の体験で「医療職もいいな」と思いました。また、10歳上のいとこが健生病院で検査技師としており、その影響もあり検査技師がいいなと思ったのがきっかけでした。

また当時、医療短大への受験が流行っていて、同学年で看護師になった人も多く、臨床検査技師になった人も5、6人いたという時期でもありました。

●尊敬する人は？

特にこの人という人はいませんが、何かに向かって必死になっている人を見ると、すぐ惚れちゃいます。スポーツや音楽、人を笑わせること、そのほか何でも上手・下手、能力がある・ないではなく、一生懸命頑張っている人を尊敬します。

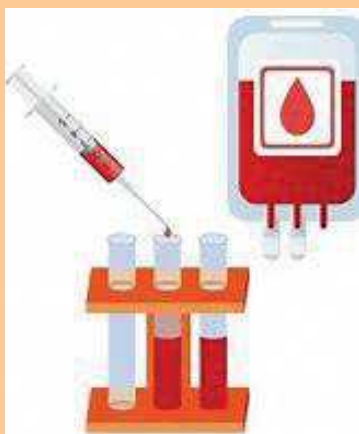
今年はおリンピックやパラリンピックがありました。テレビを見ているとそれまで努力してきた人が、その一瞬一瞬にかけて戦っているのを見てると応援したくなるし、今年度で言えば、パラリンピックで車いすのバスケットボールの試合を視聴していた時には夫婦で叫んで応援していました。車いすラグビーの試合にもかなりはまりました。

また、パラリンピックの閉会式で、当院の2016年サマーフェスティバルで歌ってくれた小澤綾子さんを偶然みつけて、「小澤さん頑張っているなあ」と感じ、そういう姿を見ると何事にも一歩踏み出す勇気をもらえたりします。

●やりがいを感じていることは？

今は立場的に検査をする機会は少ないのですが、患者さんの検査結果を確認した時点で、すぐに医師に対処してもらおう必要のあるデータや、予想していなかった病気（血液疾患など）を見つけて対応できた時は、ホッとするとともに、やりがいを感じます。患者さんの検査結果を一番最初に確認するのは、医師ではなく、その検査を担当した臨床検査技師なので責任重大です。

他にも大量輸血が必要な患者さんへの対応は検査技師一人ではできないので何人かで連携して対応しますが、血液製剤の準備が間に合い無事に難局を乗り切った時は本当に良かったなと思います。



また、超音波検査、心臓カテーテル検査への対応、感染対策、コロナウイルスの検査等々、色々業務が増えてきており、検査技師は面白いなと思います。

●趣味やいま興味を持っていることは？

10 年位前に初めてフルマラソンを走って完走し、それ以来ずっとマラソンにはまっています。3 年位前に大きい学会を開催する立場となり、練習ができず、そこから怠け癖がついて大会にはでていませんが、今でも週1・2回、多い時は週3回で、5キロくらいは走っています。ただ歳をとってから脚を痛めることが多い、その間は1〜3週間少し走るのを休んだりしました。昨年も気が付いたら膝に水が溜まり、ブヨブヨになっていたこともありました。5年ほど前に東京マラソンの抽選に当たり完走できたことは、たいへん良い思い出になっています。



2016年3月 東京マラソン

他に40歳の少し前からスケートを

はじめて、今でもやっています。スケート場の入場料は安いので皆さんにもお薦めです。スケートを始めて3年くらいたった頃から、アイスホッケーも始めて、夏場はタイヤが付いたインラインスケートでホッケーをやっています。ホッケーは、体力的にしんどいしケガをすることもありますが、サッカーやバスケットボールみたいな要素があつて、さらに壁も使えるスポーツで面白いのです。体を動かすことが基本的に好きなのでスポーツは続けていきたいですね。



市職労駅伝大会より（いつ頃！）

●当院のイベントのバンドでドラムを



青森市民病院ウインターコンサート 2019

ドラムは、高校の時に吹奏楽部でパーカッションをやっていたため、その時をきっかけにして覚えました。

大学に入学したときに、半年ほど弘大のジャズ研究会に所属していました。その時の部長が以前当院の副院長をされていた畑山先生でした。それが縁で当院に着任された時に声をかけられて、十数年やってなかったドラムをまた始めたという感じです。



バンドメンバーの藤田先生や畑山先生はじめ先生方は皆さん上手なので、練習も本番も楽しいのですが、足を引っ張らないようにと、大きなプレッシャーがあります。

佐藤竹善さんがイベントに出演してくれて一緒に出来たことは、プロのバックで演奏してもいいのかという気持ちでしたが、本当に嬉しかったし楽しかったです。また我々の演奏でたくさんの方に歌ってもらえたことは感謝感激です。ありがとうございます。

家では電子ドラムで周りに音が出ないようにヘッドホンを使用して練習をするのですが、覚えられなくて夜中の1時2時頃になってしまうこともありました。スティックの打撃音は周りが静かだと響くようで、一度隣家よりうるさいと苦情を言われたこともあり、家族は寝ている時間なので申し訳ないとおちよつとだけ思っています。

●青森市民病院に期待することは？

今まで以上に「市民から頼りにされる病院」になってほしいです。

いろんな職種の人が働いていますので職種間での連携を取り、患者さんともコミュニケーションをとることで良好な関係を築き、頼りにされる病院となつて「良質な医療」を提供できればいいなと思います。

コンサートやその他何でもいいですが、患者さんを楽しませるイベントも継続して欲しいと思います。

●好きな（大切にしている）言葉は？

「やればできる」

年を取ってきて、体力的にも気力的にも何かをやる時に億劫になることが多くなりましたが、「やればできる」と思いやってみれば、一歩でも前に進めると思っています。

あともう一つあって、

「出来ることを、出来る人が、出来る時に」

5年くらい前に岩手で水害があつて復旧のお手伝いに行きました。被災者が少しでも早く元の生活に戻れるようにお手伝いしたいと思つて行きましたが、週末しか行けないのでモヤモヤしていました。そんな時に一緒に復旧活動したりリーダーが「出来ることを、出来る人が、出来る時に」とSNSに書いていて、そういう想いで人がつながっていくことが大切だつて教えてもらったんです。想いをつなげていくことが被災者の家の復旧のためだけじゃなく、被災者が前を向くための「心のレスキューになる」と言つて、その言葉が心に刺さり、このことがきっかけで何度か足を運ぶようになりました。

●コロナが落ち着いたら何がしたいですか？

遠くに遊びに行きたいです。休みの日には奥さんと一緒に道の駅等へ行つてますが、よく行くのが七戸の道の駅、深浦

かそせいかやき村、メロン・スイカの時期は森田村の道の駅とか、岩木山の嶽きみの収穫時期には嶽まで買いに行きます。

コロナが治まれば県外のそういう所にも行きたいです。スポーツを見ることも好きなのでプロ野球、ラグビーを観戦したいです。特に今話題のBIG BOSS新庄監督の野球は何としても観たいですね。

●ほほえみの読者に一言

臨床検査技師は、採取した血液・尿・喀痰などをしらべる『検体検査』や『細菌検査』、心電図検査や超音波検査などの『生理検査』、手術などで採取した臓器・組織・細胞などを検査する『病理検査』、輸血を行うための『輸血検査』などたくさんを検査を行っています。

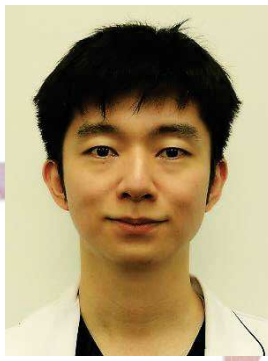
また『新型コロナウイルス検査』も行っています。検査を通して皆さんの治療に役立てるよう努めています。検査のことで質問があればお気軽に声を

かけてください。また、お近くに「臨床検査技師になりたい」「興味がある」いう方がいらつしやいましたらお声がけください。どうすれば資格が取れるのか、どういう仕事なのかなどを紹介いたします。よろしく願ひします。

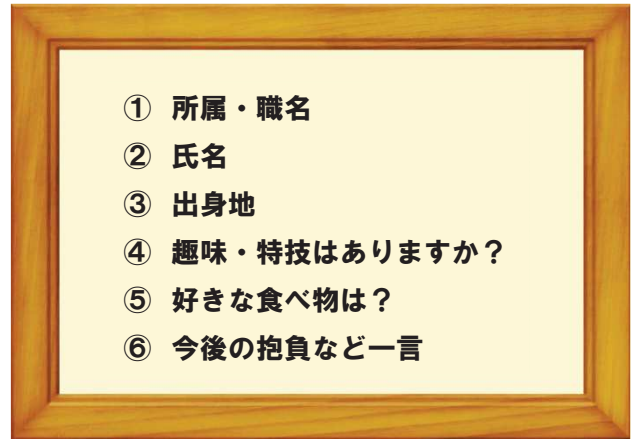


新採用ドクター紹介

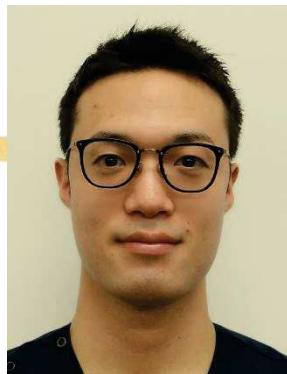
今年更に、5人の新しい先生が青森市民病院にきてくれました。自己紹介をお願いしました。



- ①糖尿病・内分泌内科 医師
- ②寺田 明秀
- ③弘前市
- ④映画鑑賞とポーカーです。国内の温泉旅行や海外旅行も落ち着いたら行きたいですね。
- ⑤糖尿病を診るものとして食べ過ぎないように気をつけてはいますが甘いものは大体好きです笑、今年はシャインマスカットのスイーツをよく食べました笑
- ⑥まだわからないことや不慣れなことも多いですが、患者様の生活が少しでもよくなるお手伝いができるように頑張りますのでよろしく願いいたします。



- ① 所属・職名
- ② 氏名
- ③ 出身地
- ④ 趣味・特技はありますか？
- ⑤ 好きな食べ物は？
- ⑥ 今後の抱負など一言



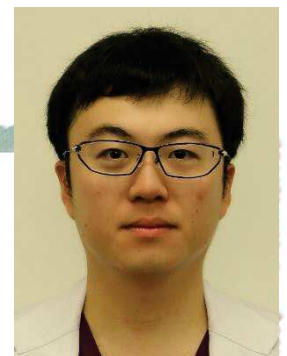
- ①整形外科 医師
- ②齋藤 尚矢
- ③鱒ヶ沢町
- ④ロードバイク
- ⑤肉料理
- ⑥よろしく願いします。



- ①循環器内科 医師
- ②加藤 和史
- ③青森市
- ④スポーツ観戦
- ⑤人参
- ⑥青森市で初めての勤務になります。皆さんのお力になれるよう、より一層精進して参ります。



- ①耳鼻いんこう科 医師
- ②三浦 栞
- ③青森市
- ④宝石鑑賞、コスメ収集
- ⑤パエリア、梅
- ⑥市民の皆様寄り添った医療を提供したいと思っております。些細なことでもご相談ください。



- ①泌尿器科 医師
- ②三浦 佑規
- ③千葉県柏市
- ④ロードバイク キャンプ
魚を料理すること
- ⑤寿司 豚の生姜焼き
- ⑥新人ですが、よろしく願いします。

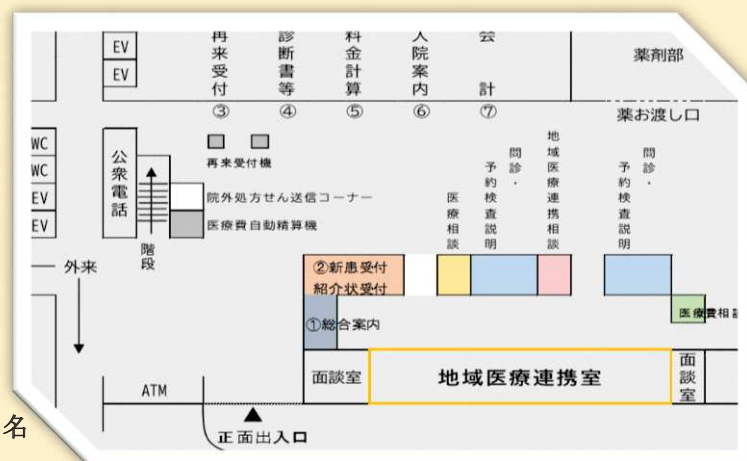
地域医療連携室のお仕事

● 職員紹介

- 室長：1名 相馬副院長
- 副室長：1名 看護師長
- 主任看護師：2名
- 看護師：10名
- MSW(医療ソーシャルワーカー)：2名
- 事務員：9名

☆主に看護局と事務局医事チームの職員で構成され、計25名で稼働しています。

ニチイのスタッフとも協力して業務にあたっております。



● 業務の実際

- 受診予約・・・2020年度は3540件の受診予約調整と578件の他医療機関の予約手続きを行いました。事務員4名が対応しています。
紹介元の医療機関から情報FAXを受け取ります。患者さんや紹介元、各診療科と連絡を取り日時を調整します。また、当院から予約必要な医療機関（弘前大学附属病院や青森県立中央病院など）へ紹介となる患者さんの手続きも行います。
- 問診・・・2020年度は7209件聴取させていただきました。看護師3名が対応しています。紹介患者さんや、初めて診察を受ける診療科を受診する場合などに、必要な情報をお伺いしています。外来診療をスムーズに行うことができ、待ち時間の短縮につながりますので、ご協力よろしくお願ひします。
- 入院前支援・・・2020年度から本格稼働し、最近では毎月100人前後の支援が行われています。3名で対応しています。今まで入院時に病棟で行われていた情報収集やオリエンテーション(説明)を事前に行います。対象診療科は、循環器内科・心臓血管外科・外科・脳外科・眼科・泌尿器科・糖尿病内分泌内科の入院予定の患者さんです。
 - <情報収集>過去から現在までの病気やケガ、体調や生活の状況を伺い、入院前から必要な支援について検討し、患者さんの受け入れ準備を整え、退院支援へ繋がります。
 - <入院オリエンテーション(説明)>入院生活の決り事や、準備が必要な持参物について説明を行います。患者さんやご家族は入院生活をイメージすることができ、早期から必要な持参物の準備をすることが可能となります。
- 退院支援・・・2020年度退院支援の依頼は、延べ2617件でした。
 - <在宅支援>訪問診療、訪問看護、訪問介護、福祉用具、訪問リハビリやデイサービス、デイケアの導入や点滴、ハイリスク薬治療、酸素治療の継続など自宅での環境調整を含め、ケアマネージャーをはじめとする様々な事業所の方々と連携し準備します。
 - <転院支援>医師から患者様やそのご家族へ説明が行われます。その結果をもとに作成された地域連携依頼書(転院)を受け取り、相談員が転院に関する御要望を伺います。そして、診療情

報提供書や看護サマリーを、ご希望の転院先へ FAX 送信し転院支援はスタートです。転院先を退院した後のことを見据え、介護申請や施設入所などを検討しながら調整を行います。

- 医療相談・・・2020 年度の相談件数は 4230 件です。

＜相談内容＞受診診療科の相談や受診方法の相談、健康診断後の精密検査の相談が大部分をしめます。その中で、2020 年度は発熱やかぜ症状、コロナ検査やワクチン接種の要望や、物忘れや認知症に関する相談など、当院で対応できない疾患の相談も多くありました。当院で対応できない場合でも、対応可能な医療機関について情報提供もしております。また、相談内容について適切な部署へ依頼する事も可能です。

- 地域医療連携相談・・・2020 年度の相談件数は 7048 件でした。

＜相談内容＞外来・入院を問わず、介護認定に関する相談や、医師の指示による、外来患者さんの転医に関する相談があります。介護認定は、当院のような急性期病院に入院して間もない時期は（約 1 週間前後）、市役所介護保険課で申請手続きは受理されません。通常、介護認定の結果が出るまでは、1～2 ヶ月かかります。介護申請を急ぐ必要があると判断される場合は、地域医療連携室から市役所介護保険課へ相談可能です。

- 医療費相談・・・2020 年度の相談件数総数は 2899 件です。

年間の相談内訳は、支払いの相談が 1862 件、労働災害（公務災害含む）442 件、高額療養費制度 365 件、交通事故の支払い関係 124 件、医療費助成制度が 50 件、その他 59 件でした。

- 返書管理・・・紹介患者さんの来院の報告書は、患者さんが受診されると病院長名で自動作成され、地域医療連携室より紹介元へ FAX 送信しています。その後紹介していただいた医療機関に対し、担当医からの返書がなされているか確認の上、各診療科へお知らせし、確実な返書に取り組んでいます。

- その他

＜紹介状＞紹介状の内容や健康診断・人間ドックの結果を確認し、適切な診療科へ振り分けします。

＜電話再診＞コロナ下の特別措置で、患者さんからの電話で状態を確認し内服薬を処方してもらう方法です。

＜セミナーや会議の運営＞地域医療連携セミナーや各種協議会の準備や運営、司会進行などを行います。今後も多職種で協力し、チーム一丸となって業務に従事させていただきます。



青森市民病院の

食堂紹介



営業時間

平日10:00 ~ 16:00

土曜10:00 ~ 13:30

日・祝日 休業

★ スタミナ満点 "ご飯モノ" ★



日替わりランチ



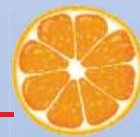
オムライス



カツカレー



冬季限定 "メニュー"



鍋焼きうどん



担々麺



1年中かき氷が
食べられます

窓際の景色は
見晴しがいいよ



席数も多く
広々して快適です!!



お弁当もあるよ

★ メニュー ★

市民病院食堂メニュー

手打ちラーメン	530円
正油ラーメン	500円
みそラーメン	550円
かけそば	450円
かけうどん	450円
山菜そば	500円
山菜うどん	500円
かき揚げそば	500円
かき揚げうどん	500円
エビ天そば	500円
エビ天うどん	500円
ミニそば	280円
ミニうどん	280円
ざるそば	530円
ざるうどん	530円
中華ざる	530円
濃厚魚介つけ麺	600円
ライス	150円
半ライス	100円
みそ汁	60円
ミニサラダ	100円
●トッピング●	
チャーシュー	100円
バター	50円
生たまご	50円
大盛り	100円

いらっしませ

日替わりランチ	630円
日替わり丼	530円
日替わり丼セット	580円
ミニミニセット	530円
幕の内弁当	580円
玉子丼	480円
親子丼	530円
かつ丼	650円
牛丼	550円
から揚げ定食	630円
豚生姜焼き定食	630円
カレーライス	530円
カツカレー	630円
オムライス	580円
チャーハン	450円
焼きそば	450円
ナポリタン	600円
ミートソース	600円

●おすすめセット●	各530円
チャーハンとラーメンのミニセット	
カレーとラーメンのミニセット	
天丼とそばのミニセット	
天丼とうどんのミニセット	

当店はセルフサービス方式となっております
お食事がお済みの方は器を所定の場所まで
お下げくださるよう
お願いします 店主



●ドリンクメニュー●	各250円
コーヒー・アイスコーヒー	
紅茶・アイ스티ー	
オレンジジュース・りんごジュース	
コーラ	
ソフトクリーム	250円
かき氷 各種	250円
(あずき・ミルクは各プラス50円)	
チョコレートパフェ	480円
ケーキ	300円
ケーキセット	500円
コーヒー・紅茶(アイス・ホット)付き	



●夏季限定●	
冷やし中華	630円
ぶっかけ冷やしそば	500円
ぶっかけ冷やしうどん	500円
冷やし担々麺	600円

●冬季限定●	
なべやきうどん	680円
担々麺	600円

第3回 青森市民病院
川柳フェスティバル入選作品

多数の御応募ありがとうございます。入選作品の御紹介をいたします。

お題は「夏の思い出」でした。

ひととき

雨のしたたる

五輪色

(一心一太郎さん)



院長賞

盆休み

病院のベッドの上で

おやすみよ

(そくしゅうさん)



入選

そうめん

うなぎ嶽きみ

スイカメロン

(ぼこ太さん)



入選

あおもりで

今年も見れぬは

夏のホノオ

(猫さん)



入選

浴衣着て

どこにも行けず

缶ビール

(^⑭採血所さん)



院長賞

光る汗

君の瞳に

甲子園

(下り坂48さん)



入選

夏の海

水面に跳ねる

陽の光

(しょうすけさん)



入選

初恋の

ネブタ祭り

手をつなぎ

(松井 登喜子さん)



入選

キンキンだ

とてもつめたい

かき氷

(たまごかけごはんさん)



入選

元気だせ

ねぶた祭りは

なくならない

(世阿民さん)



入選



当院は(財)日本医療機能
評価機構認定病院です。

理念

私たちは、安全で良質な医療の提供と、みなさまに信頼される病院を目指します。

基本方針

1. 中核病院として、地域医療の確保と医療サービスを提供します。
2. 常に患者の立場に立って、患者の話をよく聴き、安全で親切な医療を提供します。
3. 地域医療の発展のため、優れた医療人を育成します。
4. 良質な医療は健全な経営の上に成り立つことを自覚し、病院運営に参加します。

ウィンターコンサート2021 中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染リスク回避への状況を踏まえ、昨年に続きウィンターコンサートは開催中止となりました。次回の開催決定まで引き続きいましばらくお待ちいただけますようお願いいたします。

第4回川柳フェスティバル 開催について

ご好評により、第4回川柳フェスティバルを開催いたします。お題・募集期間等につきましては、ポスター、ホームページ上にてお知らせいたします。皆様の多数のご参加をお待ちいたします。

編集後記

まだまだコロナです。といっても、第5波以降、青森も感染が落ち着いてきた感じがします。ワクチンの効果でしょうか？学会もWEBをやめて、対面でやる団体も出てきました。

ちょっとよくなったかと思えば、オミクロンですよ。まだまだコロナ禍です。長くなりました。そこで、我々広報委員会も長期化したコロナ禍でも可能な企画を考えないといけません。Dxの時代ですので、そのようなテクノロジーが使えるようなものを考えたいと思っていますが。ただ、なかなか知恵が湧いてきません。首相のように人の話をよく聞き、アンテナをあちこちに張っていきたいと思っています。

広報委員会
和田 豊人

補足) Dx: デジタルトランスフォーメーション

進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革させるもの